

教科・科目名	コミュニケーション英語Ⅱ	単位数	4 単位	年間授業時間 (予定)	140 時間
	対象学年・(組)	2年1～6組	使用教科書(出版社)	New Discovery English Communication II (開隆堂)	
	必修	補助教材等	New Discovery English Communication II ワークブック、LEARNERS' ENGLISH GRAMMAR in 21 STAGES、 フレーズで英単語3000、フレーズで英単語3000 WORKBOOK II		

教科担当者

指導内容	具体的な指導目標	指導内容	具体的な指導目標	指導内容	具体的な指導目標	
4月	Lesson 1 Hot Springs and Baths in the World	日本と海外との入浴文化の違いを通じて、日本の文化や郷土のよさを見直し、文化の違いについての理解を深める。	Lesson 5 Broaden Your Horizons	東西冷戦時代のソ連(当時)とアメリカで行われていたホームステイ・プログラムを通じて、お互いの国の文化を理解することの重要性について理解を深める。	Lesson 9 Benefits of Laughter	ホスピタルクラウンや「なでしこジャパン」の佐々木前監督などの例を通じ、科学的根拠を交えながら「笑い」がもたらす効果について知る。
	Lesson 1 現在時制・過去時制	現在時制・過去時制について基本的な用法を理解することができる。	Lesson 8 受動態(Ⅱ)	複雑な文構造の受動態について用法を理解することができる。	Lesson 17 関係詞(Ⅰ)	関係代名詞の主格、目的格、所有格について基本的な用法を理解することができる。
			Lesson 9 不定詞(Ⅰ)	不定詞の名詞的用法、形容詞的用法について基本的な用法を理解することができる。	Lesson 19 関係詞(Ⅲ)	関係副詞について基本的な用法を理解することができる。
					学年末考査(3年)	
5月	Lesson 2 Hot Springs and Baths in the World	英語のつづりと発音の関係がなぜ現在のように複雑になっているのかを知り、言語に対する興味と知識を深める。	Lesson 6 The Great Sorrow of Guernica	スペインの画家パブロ・ピカソの名画「ゲルニカ」に込められた作者の思いや、作品が誕生するきっかけとなった社会背景を学ぶ。	Lesson 10 Living with Microbes	一般に悪いイメージをもたれがちな「菌」が、さまざまな形で日常生活に役立っている事例を通じて、「菌」の実態について学ぶ。
	Lesson 2 未来表現	未来を表す表現について基本的な用法を理解することができる。	Lesson 10 不定詞(Ⅱ)	不定詞の副詞的用法、意味上の主語について基本的な用法を理解することができる。	Lesson 20 仮定法(Ⅰ)	仮定法について基本的な用法を理解することができる。
	Lesson 3 完了形(Ⅰ)	現在完了形について基本的な用法を理解することができる。	Lesson 12 動名詞	動名詞について基本的な用法を理解することができる。	Lesson 21 仮定法(Ⅱ)	wishやas ifなどを伴う仮定法について基本的な用法を理解することができる。
	中間考査		中間考査			
6月	Lesson 3 Living Dinosaurs?	恐竜生存説に関する高校生品の発表を通じて、恐竜存在の可能性を考えるとともに、効果的なプレゼンテーションのしかたを学ぶ。	Lesson 7 Without the Right Brain	幼い頃に右脳切除の手術を受け、幾多の困難に直面しながらも、優秀な成績で高校を卒業、芸術家として活躍するようになる少女の半生を読み、あきらめないことの大切さを学ぶ。	学年末考査	
	Lesson 4 African-American First Lady	前アメリカ大統領夫人ミシェル・オバマの半生を読み、人種差別を克服した経緯や彼女の行動を支えた考え方を理解する。	Lesson 8 An Industrial Revolution in the Sky	日常生活に深く関わりつつあるドローンの活用事例や、今後の新たな応用可能性、そしてその利点と問題点を学ぶ。		
	Lesson 4 完了形(Ⅱ)	過去完了形について基本的な用法を理解することができる。	Lesson 13 分詞(Ⅰ)	分詞について基本的な用法を理解することができる。		
	Lesson 5 助動詞(Ⅰ)	can, may, mustなどの助動詞について基本的な用法を理解することができる。	Lesson 14 分詞(Ⅱ)	分詞構文について基本的な用法を理解することができる。		
7月	期末考査		期末考査		<p>【評価の観点・方法】</p> <p>〔評価の観点〕 コミュニケーションへの関心・意欲・態度 外国語理解の能力 外国語表現の能力 言語や文化についての知識・理解</p> <p>〔評価方法〕 定期考査 課題への取り組み 小テスト プレゼンテーション等の発表やスピーキングテスト</p>	
	Lesson 6 助動詞(Ⅱ)	should, will, wouldなどの助動詞について基本的な用法を理解することができる。	Lesson 15 比較(Ⅰ)	原級や比較級を用いた比較表現について基本的な用法を理解することができる。		
	Lesson 7 受動態(Ⅰ)	受動態について基本的な用法を理解することができる。	Lesson 16 比較(Ⅱ)	最上級を用いた比較表現について基本的な用法を理解することができる。		